

# 第38回 名護市少年の主張大会

# 清流大川



## よく頑張った優秀賞

羽地中学校  
学校だより 62号  
せいりゅうおおかわ  
H30. 7.10

第38回名護市少年の主張大会が6日(金)、緑風学園で開催され、羽地中学校として出場した生徒さんが言葉の大切さを主張し、優秀賞をいただきました。短期間で練習し、よく頑張りました。

## 吹奏楽コンクール

## シルバー銀賞

第38回北部地区吹奏楽コンクールが7日(土)、名護市民会館大会ホール、生と高校・一般の部、午後は中学校10団体チームがエントリーして、吹奏楽表現力の成果を競い合いました。羽地中チームは、二番目に演奏。結果は銀賞。金賞を狙っていただけに、部員達は残念そうでした。三名の審査員からの講評を紹介いたします。七月の県吹奏楽コンクール目指しての練習が始まります。



## 大城先生からのお手紙です



拝啓  
梅雨明けが待ち遠しい今日この頃ですが、いかがお過ごしでしょうか。私は大学に戻り、日々の生活を元気で過ごしております。羽地中学校での教育実習では、校長先生をはじめ多くの先生方に大変お世話になりました。先生方から、また生徒の皆さんからも多くの学びを頂き、忙しくも充実した三週間を終えた今、数々の思い出を胸に大学に戻り、改めて無事に教育実習を終えさせて頂きましたことに深く感謝申し上げます。岡山に戻って実習中の様々な思い出がよぎり、母校で実習が行えたことがとても貴重な経験であったと思ひ、感謝申し上げます。私が中学生だった頃に感じた教師と生徒への思いと違い、改めて先生方の深い愛情を感じ取る事ができた三週間でした。実習中の朝の挨拶運動や休み時間、

緊張のせい、息が楽器に入らなく、もう少しリラックスした響きがあったです。

各パートのソロGood!前半で、その響きを聴きたかったです。最後まで、吹ききれぬスタミナが必要ですね。

少ない人数ですが、それぞれが自分のパートをしっかりと吹いていたと思います。cl、Piccoユニソンのピッチ注意。木管しっかりと吹いていますので、金管 Hn, Euph (中間部のオブリガード、等) もっと吹いても大丈夫。木管は音色注意。

少ない人数ですが、のびのびと歌うように演奏されていて好感が持てました。木管楽器はよく頑張っていたと思います。solo good. CL.大きい音になると少しアングショアがゆるんで、ピッチが下がるので、気をつけましょう。また、よく歌っていたのですが、長い音が後押しになって、語尾(フレーズの終わり)をくしているの、ひとつの音をCrescするのではなく、フレーズとしてくするように。打楽器は指揮から一番遠い距離にあるので、遅れないように気をつけて。中低音はもっとピッチを正確にして。Trp上手でした。

給食など学校生活の中で多くの生徒とお話することができ、教師の仕事に身近で体験できた、貴重で学びの多い教育実習でした。研究授業では至らない点が多々あったことを反省すると共に、校長先生からの温かいお言葉を頂いたことを深く感謝申し上げます。また、学校だよりである「清流大川」に教育実習生として載せて頂き感謝申し上げます。最後に、実習中に体調管理がしっかりとできず、校長先生や他の先生方とお話する最後の機会に参加できなかったことを心から反省しております。今後、こういうことがないように気をつけていきたいです。今回の実習の経験を活かし、教員採用試験の勉強に励むと共に自分自身の人間性を育みたいと思っております。そして、地元である羽地に何か貢献していけたらと思ひます。たくさんのご指導をいただき、心よりお礼申し上げます。暑くなります。これからの季節ですが、皆様方のご健康と羽地中学校の益々のご発展をお祈り申し上げます。敬具

平成三十年六月  
岡山理科大学 大城